

心肺停止で救急搬送もしくは院内で心肺停止となり救命処置を受けた 患者さんおよびご家族の方へ

「心肺停止患者を対象とした使用薬剤の長期予後への寄与についての多施設共同研究」

へご協力をお願い—

研究代表者 北九州市立八幡病院診療支援部薬剤課 薬剤師長 原田桂作
共同研究機関・研究責任者

JCHO 九州病院薬剤部 副薬剤部長 吉国健司

九州労災病院薬剤部 主任 沖田健太郎

福岡リハビリテーション病院循環器内科 部長 原田 敬

岡山大学病院薬剤部 教授・薬剤部長 座間味義人

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

日本では年間12万件以上の心肺機能の停止により救急搬送されているが、その社会復帰率は極めて低い現状があります。本研究では救急搬送時および、緊急救命室および、集中治療室で治療に用いられた薬剤のデータや低体温療法など集中治療に関するデータを分析し、有効な治療薬および集中治療など心肺停止症例における治療戦略における一助となることを目的とし、社会復帰率向上に寄与したいと考えています。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

同上

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2015年4月1日から2017年3月31日の間に心肺停止にて救急搬送された患者および院内にて心肺停止に陥った患者さん。

2) 研究期間

2015年4月1日～2023年3月31日

3) 研究方法

北九州市立八幡病院を主幹施設とする多施設共同・後向き観察研究

4) 使用する情報

研究に使用する情報として、診療録から抽出した情報を使用させていただきますが、あなたの個人情報は削除し、拒否機会期限終了後、連結不可能匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

5) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、北九州市立八幡病院診療支援部薬剤課内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画および研究の方法に関する資料の閲覧や提供を行います。個々の研究の結果は以下の理由により開示致しません。ご了承ください。

【理由】 連結不可能匿名化されている為。

この研究の結果はあなたの個人情報が分からない形にして学会で発表しますのでご了承下さい。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としますので、2023年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

北九州市立八幡病院診療支援部薬剤課

氏名:原田 桂作

電話:093-662-6565(平日:8時30分～17時00分)